

令和5年度センサ・マイクロマシン部門

総合研究会開催案内

ようこそ、E部門総合研究会にご参加頂きました。まだまだ注意が必要な新型コロナウイルス感染症ですが5類に移行しました。昨年の金沢開催に続き、対面開催します。場所は、豊田工業大学です。3年前のコロナ禍に入った2020年6月に完成した更新キャンパスを利用します。この地は(株)豊田中央研究所があった場所ですが、五十嵐伊勢美氏らによりピエゾ抵抗素子のセンサ技術が生まれ、日本のMEMSがスタートする源流となりました。また、今日の情報化社会を支える(株)デンソーのQRコード発明にも重要な役割を担いました。これらの技術について、生誕の場所から学ぶ企画を用意しました。また、京都で行われた国際会議Transducers 2023直後であることを生かし海外の講師をお二人お招きしました。

久しぶりの現地かつ大学開催のため、至らぬ点多々生じるとは思いますが、本研究会を活用して、次なる発展の糧にして頂きますことを心から願っております。また、開催にあたりまして、実行委員会、電気学会(役員会および事務局)、セミコンダクタポータル社をはじめ多くの方々のご協力を頂きました。また、豊田工業大学からは、保立学長をはじめ事務局の方々から、ご支援を頂きました。ここに御礼申し上げます。

会 期 2023年6月30日(金)～7月1日(土)

会 場 豊田工業大学

住 所 〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目12番地1

交通アクセス <https://www.toyota-ti.ac.jp/access.html>

研究会(開催スケジュールと会場は別紙参照)

- ① マイクロマシン・センサシステム(MSS)研究会
(マイクロマシン・センサシステムとそのプロセス技術および一般)
- ② ケミカルセンサ(CHS)研究会
(ケミカル・バイオセンサとそのプロセス技術および一般)
- ③ バイオ・マイクロシステム(BMS)研究会
(バイオ・マイクロシステムとそのプロセス技術および一般)

口頭発表時間 : 1件あたり20分(発表15分+質疑応答3分+交代時間2分)

オーサーズインタビュー : 討論15分

研究会セッション終了後に、参加者による議論・交流を深めるためのオーサーズインタビューを実施予定です。講演者はセッションの終了後に、C2-09 da Vinci 広場（会場マップ参照）に設置された所定のボードに、発表スライドを印刷した A4 紙を掲示してください。

企画セッション：技術誕生の地から学ぶ（1 件あたり 45 分（発表 + 質疑応答））

①チュートリアル講演

杉山 進（立命館大学名誉教授）

「ピエゾ抵抗式半導体圧力センサ開発の道のり」

②招待講演

長屋 隆之（豊田中央研究所），原昌宏（デンソーウェーブ）

「QR コードの開発」

国際セッション（1 件あたり 35 分（発表 30 分+質疑応答 5 分））

Zhuqing Wang (Sichuan University, China)

“Development of Semiconductor and MEMS in the Context of Fusion of Medicine and Engineering — Team Construction and Future Vision”

Chengkuo Lee (National University of Singapore)

“Advances in nanosensors for future AIoT Applications”

昼食

コロナ対策を兼ねて、お弁当を 2 日とも支給します。支給場所は受付です。名古屋の、あの名物を味わって、夏バテ防止に役立ててください。

参加者交流会

日 時：6 月 30 日（金）18:00～（予定）

会 場：A 会場（C1-20 豊田喜一郎記念ホール）

参加費：無料

参加費（総合研究会資料含む）

参加費は、下記 URL または QR コードよりイベント管理サービス「Peatix」にアクセス、ご登録の上、できるだけ会場にお越しになる前にお支払いを完了してください。

参加登録および参加費お支払いサイト：<https://ieej-esoken2023.peatix.com/>

電気学会正員	10,000 円（税込）
電気学会 学生員（準員含む）	5,000 円（税込）
入会キャンペーン（正員）	10,000 円（税込）
入会キャンペーン（学生）	5,000 円（税込）
会員外一般	15,500 円（税込）
会員外学生	8,500 円（税込）



※ 領収書が必要な方は、お申込後に Peatix の「領収データ」をご利用ください。

参考：<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821741>

この機会に電気学会入会キャンペーンをご利用の方は、参加者情報登録時に、「入会キャンペーン」区分でご登録ください。

入会キャンペーン

本研究会では、研究会に参加された学生さん、ならびにセンサ関係部署配属 4 年以内の一般の方を対象として、入会キャンペーンを行っております。本キャンペーンで入会された方は、本研究会参加費の会員価格が適用されます。この機会に是非ともご入会ください！

学生：初年度年会費 4,800 円を入会后 1 年間に限り免除

センサ関係部署配属 4 年以内の方を対象とした一般の方：入会金・初年度年会費 11,200 円の内、5,200 円を入会后 1 年間に限り減額（ご本人負担額 6,000 円）

※ 入会キャンペーン申込の留意事項

本キャンペーンで入会された方は、本研究会参加費も会員価格が適用されます。ただし、適用は、E 部門総合研究会の参加登録を本サイトで受け付けている期間内に限られます。適用条件である①電気学会への入会+②E 部門総合研究会への参加、の両条件を満たしていない方、満たしていても研究会後のお申し出はお受けいたしかねます。詳細はイベント参加申込サイトの Peatix の イベント案内文をご参照ください。

技術者継続研鑽（CPD）

本総合研究会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する継続研鑽（Continuing Professional Development）の証明サービスの対象です。CPD 登録会員は参加証、領収書、テキスト表紙コピー等、聴講や発表したことが確認できるエビデンスを保管し、CPD 実績証明書の発行申請時にはそれらを提出して下さい。

電気学会 CPD 登録会員は随時募集しています。詳細は次の URL をご覧下さい。

https://www.iee.jp/member_serv/cpd/

問合せ先

実行委員長 佐々木 実（豊田工業大学） [mnr-sasaki\(at\)toyota-ti.ac.jp](mailto:mnr-sasaki(at)toyota-ti.ac.jp)

電気学会事業サービス課 [event\(at\)iee.or.jp](mailto:event(at)iee.or.jp) ※(at)=@

主 催

電気学会センサ・マイクロマシン（E）部門 3 技術委員会

（マイクロマシン・センサシステム、ケミカルセンサ、バイオ・マイクロシステム）

協 賛

文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ事業

「高度なデバイス機能の発現を可能とするマテリアル」領域